

一円貨募金

7月1日（金）～7月31日（日）



独りになって引きこもっていた時に、社協のふれあい電話訪問を紹介されました。利用したお陰で徐々に寂しさも薄れ、今はいきいきと前向きに過ごしています。

この事業には一円貨募金が使われており、地域の皆さんに支えてもらっていたことを知りました。

それからですね、毎年暖かくなる時期に小銭が詰まった小袋を持って、社協に行くようになったのは。

『大好きな町のために、私が支える番』

募金方法

■自治会・町会を通じて（各戸募金袋配布など） ■市内設置の募金箱を通じて

■振込を通じて

下記振込先へお願いいたします※手数料はご負担願います。

※募金箱設置箇所募集中です！ご協力いただける際は、下記までご連絡ください

はんのうしんようきんこ ひがしむらやましてん かつう
飯能信用金庫 東村山支店 普通 0026313

いちえんがほきんすいしんいんかい かいちょう おおはらきみこ
一円貨募金推進委員会 会長 大原喜美子

【実施】一円貨募金推進委員会 【問合せ】社会福祉協議会 ☎042-394-6333

詳しい使い道は、裏面へ

一円貨募金ってなに？

『一円貨募金』は、昭和42年に「**タンスのすみに眠っている一円玉を福祉に役立てよう**」と始まった東村山市独自の募金運動です。お預かりした募金は、皆さまの身近な生活の中での様々な「困った！」を解決するための事業に大切に役立てられます。

この募金は、金額に関わらずお気持ちを1円から始められる募金運動です。「人と人とのつながり」を大切に。皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。(募金は一円硬貨に限らずお受けしています。)

募金の使い道

市内には、様々なお悩みを持つ方々があります。

車いす生活の中で、外出の機会を増やして、地域や人とのつながりを持ちたい



安心して子育てをしたい



高齢で独居のため、話し相手や定期的な見守りをしてほしい



募金の行き先は、皆さまの身近な取り組みへ



🍀 移送サービス事業

コロナ禍でも安心 外出のお手伝い
車いすをご利用されている方や、視覚に障がいのある方の通院、買い物など外出の機会を提供します。

◇ふれあい 電話訪問事業

定期的に電話でお話し、孤独緩和



◇ふれあい訪問事業

定期的に訪問、安否を確認



🍀 ふれあい事業

ひとり暮らしの高齢者が安心して地域で暮らすために
ふれあい電話訪問事業は、コロナ禍で人と話す機会が少ないひとり暮らし高齢者の心の拠り所となりました。



🍀 標準服リユース事業

標準服でつながる地域の輪
市内公立中学校の標準服を必要としているお子さんへ橋渡しします。昨年度は44世帯へお渡しし、一昨年度より26世帯増えました。



🍀 応急小口資金貸付事業

生活にお困りの方へ
不測の事態により、緊急かつ一時的にお困りの方へ、ご相談に応じ、応急小口資金貸付事業を行っています。この事業では資金の貸付だけでなく、募金の一部を活用して食料などの物資支援も実施しています。

【問合せ】一円貨募金推進委員会

東村山市野口町 1-25-15 (社会福祉協議会内)

☎ 042-394-6333

社協ホーム
ページはコチラ

